



栃木県立小山城南高等学校

全
日
制



所在地 〒323-0820 小山市西城南4-26-1
電話 0285-27-1245
FAX 0285-28-2622
URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamajonan/nc2/>
創立 大正11年
課程 全日制課程
設置学科 総合学科
生徒数 594名(男子117名 女子477名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 小山駅から徒歩30分



南ちゃん



城くん

I 学校の概要

1 沿革

大正11年に女子実業補習学校として創立し、今年度創立99周年を迎える伝統ある学校です。この長い歴史のなかで、昭和24年に男女共学となり、昭和47年に普通科5学級、家政科1学級、衛生看護科2学級の女子校に再び改編されました。その後、平成9年度に家政科、平成15年度に衛生看護科が閉科となり、平成18年度に男女共学5学級の総合学科として生まれ変わりました。地名の西城南は本校小山城南に由来しており、地域に根ざし、時代の要請をうけながら小山市の教育の中核を担ってきました。

本校では、〈言語・社会系列〉〈自然科学系列〉〈生活・福祉系列〉〈健康科学系列〉〈芸術系列〉の5つの系列による120以上の科目を設置し、それぞれの科目群の中から生徒自身が自らの進路希望や興味・関心に応じた科目を選択しています。

また令和3年度入学生からは福祉科目が充実し、必要な科目を履修することで卒業までに介護初任者研修の修了資格を取得することが可能になりました。

2 校訓「一隅を照らす」

「一隅を照らす」は、一般的には最澄の言葉だと言われています。もともとの話は中国の歴史書『史記』にあります。恵王が「直径一寸の珠で車の前後それぞれ十二乗を照らすものが十個ある。」と自慢したのに対し、威王は「私が宝とするのは、私の四人の家臣がそれぞれの領地をそれぞれの方法で守っていることであり、それは千里をも照らすほどの素晴らしいことです。」と言ったそうです。このことから「一隅を守る」「千里を照らす」という言葉となり、「一隅は千を照らす」転じて「一隅を照らす」になったと考えられています。さまざまな教育活動の中で自らが熱中できるものを見つけ、できる限りの努力を重ね、自分の能力を精一杯発揮し、それぞれの道で最高度の善意を発揮することを目指すという意味からも本校総合学科に相応しい校訓です。

3 学校教育目標

自らの可能性を発見し、生涯にわたって主体的に活動する意欲を持ち、社会の変化に対応して自己実現を目指す心豊かな生徒を育成する。

4 目指す学校像

- 総合学科として、個々の生徒が自らの興味・関心や能力・適性に対する理解を深め、自分自身の将来像を見据えたうえで、進路実現できる学校
- 特別活動や部活動に積極的に取り組むことにより、集団や社会の一員として望ましい人間関係を築くことができる学校
- 学習活動や学校生活の様々な場面をとおして、現代社会において求められるコミュニケーション能力を育成できる学校

5 募集する生徒像

総合学科で学びたいという強い希望のある生徒で、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 本校の良さを理解し、将来の夢や目標をもって意欲的に高校生活を送ることができる生徒
- (2) 本校での学習に対応できる基礎学力と基本的な学習習慣(家庭学習)がしっかりと身に付いている

生徒

- (3) 特別活動や部活動に積極的に取り組み、周囲と協力して諸問題を解決しようとする態度をもち、常に向上心をもって行動できる生徒

Ⅱ 本校総合学科の特色

1 5つの系列の紹介

(1) 言語・社会系列

国語・地歴公民・英語の文系科目で構成された科目群です。国語や英語の表現能力やリスニング能力を伸ばすことのできる学校設定科目やフランス語や中国語が設定されています。また、文化や社会情勢に関する深い知識の習得や理解を図る地歴公民の学校設定科目も充実しています。

(2) 自然科学系列

数学・理科の共通科目だけでなく、それぞれをさらに深く学べる科目や基礎基本がしっかり身に付けられる復習を中心とした学校設定科目も設定されています。また、コンピュータを学ぶ情報科の科目も充実しており、理数系の力を伸ばすことを目標とした科目群です。

(3) 生活・福祉系列

衣食住・保育・福祉に関する科目を中心に構成された科目群です。旧家政科や旧衛生看護科の施設・設備を利用して、本格的な実習が受けられます。将来、保育士や介護福祉士、調理師等の職業を目指している生徒や家政系科目に興味を持っている生徒は、高校生のうちから専門的な知識・技能を身に付けることができます。令和3年度入学生からは福祉科目が充実し、必要な科目を履修することで卒業までに介護職員初任者研修の修了資格を取得することが可能になりました。

(4) 健康科学系列

健康・スポーツの向上を図る実技科目の他に、身体機能について理論的に学べる体育の専門科目で構成された科目群です。トレーニング室には、エアロバイクやトレッドミルといった最新機器が導入されており、単に技術の上達だけでなく体力の向上や身体機能に対する理解も図ることもできます。

(5) 芸術系列

音楽・美術・書道の芸術科目を理論的・実践的に学べる充実した学校設定科目が設定されています。年次の進行に応じて知識や技能が深まるように科目が設定されているので選択の仕方によっては高度な知識や技能の習得も可能です。



「中国語」の授業



「生物」の実験風景



「製菓実習」の授業



「合奏」の授業

Ⅲ 過去3力年の進路状況（延べ数）

	合格者数					
	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校等	就職	その他
平成30年度卒 192名	1	65	30	89	27	5
令和元年度卒 194名	0	55	30	88	32	3
令和2年度卒 200名	0	62	26	96	28	3

主な合格先（過去3年間）

- （大 学）宇都宮大学、芝浦工業大学、東京電機大学、獨協大学、文教大学、白鷗大学、東京家政大学、国際医療福祉大学、共立女子大学、実践女子大学、大東文化大学、女子栄養大学、埼玉医科大学、二松学舎大学、武蔵野大学、国土館大学、流通経済大学、日本工業大学、目白大学、立正大学、跡見学園女子大学、群馬医療福祉大学、城西大学、文京学院大学、足利大学、作新学院大学、宇都宮共和大学、群馬パース大学、横浜美術大学、帝京大学、人間総合科学大学、女子美術大学、日本女子体育大学、尚美学園大学、獨協医科大学、日本保健医療大学 他
- （短 大）共立女子短期大学、駒沢女子短期大学、大妻女子短期大、女子栄養短大、佐野日本大学短大、國學院大學栃木短大、国際学院埼玉短大、作新短大、足利短期大学、埼玉純真短大、目白短大 他
- （専門学校）栃木県立衛生福祉大学校、獨協医科大学附属看護、済生会宇都宮病院看護、国際医療福祉大学塩谷看護、TBC小山看護、中央福祉医療、マロニエ医療福祉、栃木県農業大学校、小山歯科衛生士、宇都宮歯科衛生士、関東職業能力開発大学校、日産自動車、資生堂美容技術、晃陽看護栄養、日本デザイナー、文化服装、足利製菓、つくば国際ペット、大宮医療、大原スポーツ公務員、宇都宮メディア・アーツ、足利デザインビューティ 他

主な就職先

国家一般職高卒事務、栃木県実習助手、警視庁警察行政、栃木県警察行政、栃木県警察、陸上自衛隊、航空自衛隊、日本郵便、小松製作所小山工場、東ハト、小山農協、日産自動車、ヨロズ、UACJ、日本ライフライン、日野自動車、つむぎの郷、共和工業、協和製作所、JR東日本ステーションサービス、富士通テレコムネットワーク、日立化成テクノサービス、日本栄養給食協会、ヤマト運輸、航空保安事業センター、栃木トヨタ自動車、カワチ薬品 他

IV 学校行事と部活動

1 学校行事

1年次には、クラス内の親睦を深めるために、グループエンカウンターや太平山遠足を実施しています。2年次には、修学旅行を実施し、学校を離れて生徒同士が交流する機会を設けています。また、校内行事に関しては、スポーツ大会や芸術鑑賞会、百人一首大会、隔年実施の文化祭（城南祭）や文化部発表会などがあり、生徒は行事に取り組むことで、クラスや部活動の仲間との親睦を深め、団結を強めています。

また、地域との連携を生かした交流学习も積極的に取り入れています。保育系科目選択者による地域の幼稚園との交流学习により、専門的かつ実践的知識・技能を身に付けています。図書委員会が中心となって実施する読み聞かせボランティアの活動にも、多くの生徒が参加しています。夏休みには近隣の小学校への学習支援ボランティア活動も実施し、教えることを通して本校の生徒もさまざまなことを学んでいます。

さらに、高大連携事業も活発に行っています。白鷗大学とは両校の教育内容の充実と学生及び生徒の資質向上を目的として、教育諸活動において相互に連携し交流を深めています。その他、佐野日本大学短期大学や國學院大學栃木短期大学とも高大連携協定を結び、幅の広い専門的知識・技能の習得を目指しています。



スポーツ大会



太平山遠足（1年）



保育園交流会



健康スポーツB
白鷗大学との高大連携



調理
佐野日本短期大学との高大連携



子ども文化

2 部活動

本校は部活動も活発です。令和3年度はバドミントン部が栃木県の強化指定を受けています。バドミントン部は平成24年度まで女子団体で38年連続（通算43回）関東大会出場、男子は平成18年度の創部以来10回関東大会に出場しています。その他、女子サッカー部や弓道部、ソフトボール部、テニス部（硬式）も関東大会に出場しています。

令和元年度は吹奏楽部が東関東吹奏楽コンクール・東関東マーチングコンテストの双方に平成30年度に引き続き出場を果たしました。またソフトテニス部が個人ダブルスで関東大会に出場しました。演劇部は平成30年度関東高等学校演劇研究大会で優秀賞を受賞したことで、佐賀県で行われた全国高等学校総合文化祭の演劇部門に参加し、優良賞ならびに内木文英賞を受賞しました。令和3年度は弓道部

が関東大会に出場します。

運動部 サッカー（男女） ソフトテニス（女） テニス（男女） ソフトボール（女子）
バスケットボール（男女） バドミントン（男女） バレーボール（女子）
ハンドボール（女子） 弓道（男女） 剣道（男女） 卓球（男女） ダンス

文化部 J R C 美術 マルチメディア 英語 演劇 華道 軽音楽 吹奏楽 書道 食品・手芸
茶道 文芸



弓道部



バドミントン部



吹奏楽部



演劇部



書道部



ソフトテニス部



女子バスケットボール部



男子バスケットボール部

V 特色選抜について

1 定員の割合

総合学科 20%程度

2 出願するための資格要件

本校での学習に対応できる学力を有し、品行方正であり、かつ中学校での出席状況が良好で、次の（１）、（２）のいずれかに該当する者

- （１）学習成績が優秀であり、かつ明確な進路目標を持ち、入学後も意欲的に学習に取り組める者
- （２）部活動、校内・校外の諸活動に積極的に取り組み、入学後もその経験を活かして活躍が期待できる者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数450 ～ 500字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取り扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択科目を除く）を合計する（135点満点）。また、調査書の点数化されない部分については、段階評価する。
- 3 面接及び作文は段階評価する。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取り扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内にある者）で、面接・作文の評価がともに良好であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められ、面接・作文の評価がともに良好であると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議・第2次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、全ての検査結果を総合的に判断し、合格内定者を選抜する。